

contents

- 4 竹澤恭子さんに大府市民栄誉賞を授与
- 5 大府市職員募集
- 6 **特集1** Withコロナ時代における New大府
- 12 **特集2** 新型コロナワクチン接種のご案内
- 16 新型コロナウイルス感染症に関するお知らせ
- 17 市政News・おめでとうございます
- 18 保育園などの入園申込のご案内
- 20 市制50周年Plus1記念事業トピックス
- 22 情報バック
- 30 セレトナ通信・ウェルネスバレー通信
- 31 私のWork Style・広報クイズ&アンケート
- 32 市民伝言板・行政番組「スマイルおおぶ」告知
- 33 毎月の相談
- 34 子育て情報・健康カレンダー
- 36 KURUTO navi・THE KEVIN Report
- 37 学び舎探訪・おおぶきっちゃん
- 38 Photo Topics
- 40 夢キラリ人 大嶋厚徳さん

新型コロナウイルスによるイベントの影響について

掲載しているイベントなどについて、新型コロナウイルスの影響で、延期・中止する場合があります。
詳細は、各担当課にお問い合わせいただくか、市ウェブサイトをご覧ください。



▲今月のおおぶスタイル タカを使ったカラスなどによる農産物被害防止対策の実証実験を実施中。収穫間近の市特産ブドウ・ジャンボ梨を守ります！

『78円の命』

市長の一言 No.27

日本一
健康なまちへ!!



大府市長
岡村 秀人

『78円の命』は2012年に小学6年生の谷山千華さんが書いた作文です。かわいがっていた野良猫の産んだ子猫が保健所で処分されたことを知り、「処分1匹につき78円。動物の命の価値がたったの78円でしかないように思えて胸が張りさげそうになった」とつぶっています。透明な感性で驚きや悲しみを表現した作文は、小学校の道徳の教科書に掲載され、絵本化もされ、動物の命の尊さを考える大切なきっかけになりました。2019年、全国の犬猫の殺処分数は約3万2千匹で、2012年の約6分の1に減少していますが、まだまだ多くの命が失われています。殺処分を減らすには、動物愛護センターなどへの引き取り数を減らさなければなりません。無責任な飼い主の遺棄した犬猫が野良となり、繁殖して増えている現状があります。コロナ禍で、私たちの生活を豊かにしてくれるペットの飼育が増加傾向にあります。「かわいと思うだけでは動物は育てられない。生き物を飼うということは一つの命にきちんと責任を持つことだ」と谷山さんは訴えています。9月の動物愛護週間のテーマは「私たちがつくるペットとのこれから」です。人とペットとのさまざまな関係を考える良い機会にしてほしいと思います。

数字で見えるおおぶ

人口

市民課
☎(45)6218

	令和3年6月末	前月比	前年比
総人口	92,898	+5	-90
男	47,412	-12	-154
女	45,486	+17	+64
世帯数	39,894	-6	+121

交通事故件数など

危機管理課
☎(45)6320

	令和3年1~6月	前年同期比
発生件数	120	-22
重軽傷者	129	-43
死者	0	±0

火災・救急・救助件数

消防本部消防署
☎(47)2136

	令和3年6月	前年同期比
火災	2	+2
救急	293	+43
救助	6	+1
その他	87	+19
熱中症	6	+1

犯罪件数

危機管理課
☎(45)6320

	令和3年1~6月	前年同期比
刑法犯総件数	150	-28
侵入盗	13	-5
自動車盗	3	-1
車上・部品ねらい	6	-8